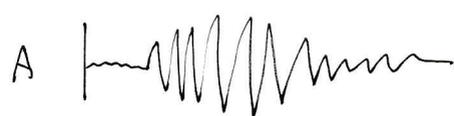


P波が到着してから S波が到着するまでの時間を (初期微動継続時間) といい、初期微動が続いた時間のことです。



→ ちなみに、AとBでは(B)の方が初期微動継続時間が長い。

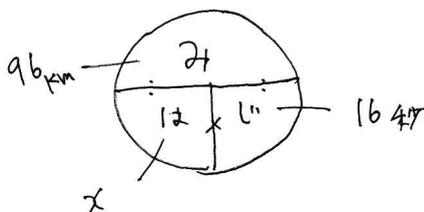


震源から(遠)くなれば"なるほど"初期微動継続時間が延びてしまう(長くなってしまふ)(大きくなる)

地震が起ったとき、震源までのおよその距離は、その地点の(初期微動継続時間)の(長さ)からわかる。

問題：震源から96 kmのA地点では、地震発生から16秒後にゆれはじめた。この地震のP波の伝わる速さは何 km/s か。

速さを求める公式



$$r = \frac{2r}{2}$$

$$x = \frac{96}{16}$$

$$x = 6$$

$$\begin{array}{r} 16 \overline{) 96} \\ \underline{96} \\ 0 \end{array}$$

$$\underline{6 \text{ km/s}}$$

初期微動継続時間と震源からの距離は、(比例)の関係にある。  
→ 初期微動継続時間がわかれば、(震源までのおよその距離)がわかる。